



# THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



## Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Show Rotary Cares-『ロータリーの心を』  
1997~98年度・国際ロータリーテーマ/グレンW・キンロス会長

『ロータリーの原点』に立ち『新鮮な眼でクラブライフを』  
1997~98年度・東京新南ロータリークラブテーマ/武下 朗会長

### ◎本日の例会

8月8日第523回例会

### □卓話 「金融ビッグバンの現実」

エレクトロニック・データ・システムズ(株) 社長  
A.T. カーニー会長、東京日本橋RC会員 **田村達也氏**

### ◎先週報告

8月1日第522回例会

### □雑誌委員会報告(高橋副委員長)「ロータリーの友」8月号読み所紹介

- ①キンロスRI会長、「会員増強を考える」(横P.4)  
とかく会員増強は話題が持ち上がるたびに真先に出る反応は「話題をかえよう」と、ロータリアンにはかなり無視されがちである。しかし、会員増強が低迷すればロータリーの21世紀における活動が不可能になると厳しい危機感を訴えている。
- ②藏並元RI理事、「ポリオなき世界の実現」(縦P.2)  
ポリオプラスプログラムはようやくポリオなき世界がみえて来たが、世界の全ての国からポリオ根絶に向けて懸命の努力がなされている。RIを中心とするポリオプラスの歴史的足跡と理想の概略が述べられている。

### □会員増強委員会報告(宮本委員長)

8月は会員増強月間です。本年度は9名の入会が目標です。皆様方のご支援をよろしくお願いいたします。特に「製造業」「販売業」の友人をご紹介して下さい。

### □慶事披露 ●ポール・ハリス・フェロー/谷 義一君 ●お誕生日祝/大村富俊君(8月3日)

●100%出席/沖 宏之君(21年) 石坂二郎君(4年)

### □出席報告 ●会員70名・出席48名・欠席22名(出席規定免除者1名)

ビジター(4名 敬称略・順不同)/菅野谷純正(東京大森)、田村達也(東京日本橋) 鎌田進(東京目黒)、子安敏三(東京南)

### □卓話 イニシエーション・スピーチ「たかが紙、されど紙」

8月1日例会

(株)ヤマト取締役・当クラブ会員 **杉山好一郎**



紙というと新聞紙、コピー用紙などを連想される方が多いと思いますが、紙はとても奥が深く大変種類の多いものです。

企業で使用する紙をビジネスペーパーと言いますが、ビジネスペーパーは大きく2つに分けることができます。

社外に向けて使われる紙(会社案内、アニュアルレポート、レターヘッド、名刺等)と社内で使われる紙(社内帳票、コピー用紙、メモ用紙等)が考えられます。

この2種類を言葉で区別すると、社外用は「ステーションナリーペーパー」、社内用は「オフィスペーパー」に分けられます。

そしてキーワードは、「ステーションナリーペーパー(社外用)」は「イメージ」「オフィスペーパー(社内用)」は「コスト」です。

ステーションナリーペーパー(社外用)に使用される紙は、企

業のイメージを伝えるいわば企業の分身ですから、それに合う紙を使用することが大切です。

次にオフィスペーパー(社内用)についてですが、一番最初に考えなくてはならないのはコストです。安ければ安いほど良いのです。毎日大量に使用するものですから、環境問題も考え無駄な使用はさげたいものです。

ビジネスペーパーを2つに分けることで、企業における紙の使い方をもう一度チェックしていただけたらと思います。

ステーションナリーペーパーの中でもレターヘッドに関しては、キッチリとウォーターマーク(すかし)の入っているレターヘッド用紙が使われることが大切だと思います。

レターヘッド用紙を使用することによってコピーにかけてもウォーターマーク(すかし)はコピーできませんから、偽造防止の面でも、大きな意味を持ちます。

企業、個人における紙の使い分けは大切なことだと思います。



8月1日/14件 40,000円  
97~98年度累計 321,432円  
多額のご寄付を有難うございます。

沖 宏之/21回の100%出席の賞、有難うございます。疲れしました。石坂二郎/お暑うございます。お陰様で4回目の皆勤賞を頂きました。四分一勝/ロンドンで初孫が無事生まれましたので。宮本正祥/8月は増強月間です。皆様よろしくお願いいたします。入沢頼二、開発英基、二宮利泰、小原 涉、相澤成憲、小杉真史、谷村義雄、宮武保義、柴田尚毅、柴本芳郎  
(紙面の都合上、コメントを一部省略させて頂きました。)

### □お知らせ

・会員住所変更/沖 宏之君(新)御殿場市東田中1447-1 TEL 0550-83-7146  
・他クラブ例会休会

8/11(月)→東京日本橋東RC  
8/12(火)→東京新橋RC、東京日本橋RC  
東京みなとRC、東京西南RC  
東京原宿RC

8/13(水)→東京芝RC、東京日本橋西RC  
8/14(木)→東京南RC、東京中央RC  
東京成城新RC、東京五反田RC  
8/15(金)→東京シティ日本橋RC、東京西RC

◎次週8月15日(金)は休会(夏休み)です。

◎次々週報告 □第2回クラブセミナー「変わるロータリー」(その2)

8月22日第524回例会

ロータリー情報委員長 **田辺 賢三君**

## 第2回クラブ協議会

(とき) 97年7月25日(金) 例会後 13:40~15:15

(ところ) 東京全日空ホテル 地階 八雲の間  
(出席者) 29名

### テーマ「今までの増強、これからの増強」

山下副会長の司会のもと、武下会長より本日のテーマである会員増強は、前年度のIMで田辺バスターガバナーより問題提起されたロータリー全体の問題であると同時に、当クラブにとって非常に重要な問題で、過去5年間は会員数69~70名前後で停滞しています。本年度目標、純増7名、本日現在70名、本日までの推薦候補者4名ですが、なんとか目標を上回る80名に届くよう全員のチャレンジを希望しますとの挨拶のあと、活発な討議が行われた。

#### 1. RIの統計に基く増強の傾向 山川ロータリー情報副委員長

1905年から1996年までと、1990年から1997年(3月)までの世界および日本における会員数・RC数の各年増加率のデータを検討すると、次のような現象が目される。

1. 全世界の会員数の増加率は1991年から減少が始まり、この結果会員数は1995年をピークに毎年減少している。
2. 日本の会員数の増加率は1991年から減少が始まり、1997年には会員数の増加率は限りなく零またはマイナスになると予想される。
3. また、1991年をピークに1クラブ当りの会員数が世界・日本共に減少をしている。この現象はそま2750地区でも同じとみて良い。
4. 世界のクラブ会員の40%が入会2年未満と言われている。このことは新旧会員の入れ替えが激しいことと会員の定着率の低下を意味すると推理される。

#### 2. 増強について

##### イ. 会員増強の意義と必要性について 柴本会員増強委員

地方クラブ会員時代には、RI会長、ガバナー、分区代理等が毎期就任時決まり文句のように「会員増強」をスローガンに入れることには反発を感じていた。

しかし東京の都心クラブに入会し、又会長を務めることになると「会員増強」に対し考えを改めざるを得なくなってきた。

- ① まづロータリー定款第3条、綱領第1に「奉仕の機会として知り合いを広めること」とあり、ロータリーこそが全く自分の職業と関係なく、他業種の方々と交流し奉仕出来る団体であり、之を増強することが非常に有意義なことであることが痛感された。
- ② 又クラブ運営上、どうにも一定人数を確保しないと赤字運営に陥ることになり、理想安定メンバー数は80人以上というのが当クラブの現状である。

増強委員会の活動として、細則にある如く「絶えず充填未充填職業分類表を検討し、積極的に人物を発掘する」ことに務めなければならない。但し、女性メンバー加入については基本的にNOではないが、あまり早急に加入を進める必要はないように考える。最初に参加される女性メンバーの選考が極めて重要であるからである。

##### ロ. 今までの増強について 横山会員増強委員

25名でのクラブ創立後11年、6月末日までの会員純増は44名(会員数69名)です。

今までの増強に関して、ポイントと考えられる点をいくつか挙ると下記ようになります。

- ① 入会・退会・純増の前半7年と後半4年の年間平均値比較をすると、入会9名→7名、退会3名→7名、純増6名→0名。11年間で純増44名は、前半の7年間で純増45名によるもので、最近の4年間で純減1名です。
- ② 入会希望者の会員推薦をみると、現在の会員69名のうち33名の方が1名以上を推薦(最高10名)していますが、36名の会員は未推薦となっています。
- ③ 職業分類表に関しては小分類283のうち約4分の3は未充填。
- ④ 会員の平均年齢は、約61歳。
- ⑤ シニアアクティブ比率は、約40%(69名中28名がシニアアクティブ)

##### ハ. 増強の問題点について 柴田(尚)会員増強委員

- 1) 前年度の千代田分区IMでの意見。
  - ① ロータリーが理解されていない。
  - ② 増強の急ぎ過ぎに対する警告。
  - ③ 人数が増える事による質の低下。
  - ④ 現代の若い人たちは時間の余裕がない。
  - ⑤ 出席義務に対する抵抗感。
  - ⑥ 忙がしさから、心を開く余裕がない。
- 2) 新南クラブにおける増強の問題点  
前記の意見は②を除いて当クラブにも共通する問題点。  
その他追加すれば。
  - a. 当初の7年間は純増であったが最近4年間が増えていない。
  - b. 増強はクラブ全体の問題であるとの会員の認識が薄い。

- c. 職業分類上のバランスのためにも多くの会員よりの推薦が望ましい。
- d. 経済状況が未だに厳しく、勧誘しにくい。

#### 二. 退会防止について

##### 吉岡会員増強委員

クラブ本来の増強は、いかに退会を阻止する事が近道であり、クラブの充実を計る事だと思ふ。毎年確実に7名近くが入会しているのに、当クラブも100名の会員数を達成するのは、そまにむずかしい事とは思わない。

防止策といっても、非常に難しい問題であり、統計的に調べてみると、入会5年未満の退会者が、全体の退会者のうち75%強にもなっています。

私見ですが、最初の1~2年間は、親睦を中心にロータリーを充分に理解してもらう事が必要だと思います。昔、RI会長のテーマに「エンジョイロータリー」という標語があった様に、新会員にロータリーを楽しんでもらう様に皆で手をさしのべたらいいかと思う。最初から各委員会でのいろいろな役割をまかせず、徐々に活動をする様に、心くばりをして、ロータリー用語にも馴染めない人の為、わかりやすく親しみ深い雰囲気を作る事も大切な事だと思います。そして、魅力あるクラブ作りに全員で努力して行く事に尽きると思っています。

#### ホ. これからの増強について

##### 宮本会員増強委員長

これからの増強はクラブで長期計画を立て、その目標規模達成を目指し継続的にやりたい。RIの統計では年間平均10%の会員が退会するので、現状維持するだけで最低10%の増強が必要だとされている。

現在、増強そのものが難しい時代ではあるが、本年度は若い候補者も発掘し、将来のクラブの活性化のためにも、若い人達の新鮮なアイデアと活力を取りこみたい。又同時に職業分類の見直しとアップデートも進めたい。分類が片寄るのは地域的に仕方ないが、新分類の発掘等を含め出来るだけバランスの取れた増強が大切だと思う。

又、異業種の候補が見つからない場合、アディショナル正会員制度があり、同業種の方がもう1名入会可能である事も知っていただきたい。更にシニアアクティブの方は自分の小分類を空け渡したので、同業の方を正会員として入会させる事が出来る。

当クラブの最近の4年間は増強を行っているにも拘らず純増がゼロの状態です。従って吉岡会員の退会防止に関する意見を討議する必要があるのではないかと。クラブの運営や活動に余裕を持たせ、より多数の会員が自主的に参加したくなる、魅力あるクラブづくりが真の増強につながると思う。増強の意義と必要性を理解していただき、良き仲間を見つけるため、皆様方のご支援をお願いする次第です。

#### 3. 会計より見た増強の効果

##### 梶内会計

クラブ活動の基本となる一般会計は、会費収入によって賄うのを原則としますが、予算編成上必要な場合は、当年新会員の入会金予想総額の4分の3まで繰入れを認められます。本年度は新会員7名を見込み、限度一杯の1,575千円を一般会計に組込んで予算編成をしなければなりません。

会費、例会、委員会活動等の現状を維持しながら、スムーズなクラブ運営のための適正会員数を試算したところ、少なくとも74名、入会金に頼らないなら81名の会員が必要です。この試算では、本年度予算と同様、会員の例会出席率を70%として計算しましたが、全会員が100%出席するとすれば、123名の会員が必要です。

#### 4. 討議

##### イ. 小杉(修)会員

田園調布RCを15年前に退会した経験から、退会して始めてロータリークラブの良さを痛感しました。例会以外の会合にも極力多く出席して、早くクラブに馴染むように努力しています。退会防止の面では新会員のためにアドバイザー制度の活用と、最初は親睦からクラブに溶込むのが良いと思われま。

##### ロ. 宮武会員

クラブ細則に明記されているが、ロータリー情報・職業分類両委員は、各々3名の委員で構成され、毎年1名の委員を3年任期で任命する所謂3年制委員会であることを再認識すべきであり、特に職業分類委員は年度を跨いで活動し、会員増強運動に結びつけていく必要があると思います。

##### ハ. 田辺会員

増強の基本は、職業分類を増やすことであり、知り合いを増やすことではありません。

増強で1人増えることは職業分類が1つ増える意味なのです。職業分類表は増強を考える上で、非常に大切なものであり、特にテリトリー内の職業に沿った正しい分類表を作成することが、永い目でみて増強に繋がるものと思います。是非新しい分類表を作って下さい。

## 東京新南ロータリークラブ

会長：武下 朗 副会長：山下忠治 幹事：渡部一元  
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階  
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004  
例会日●毎週金曜日 12時30分  
例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

## 〈会報委員〉

新保 國彦、荒木 昭文、廣瀬 哲久、  
青野 信次、宮川 弘信、開発 秀基、  
田中 武、小杉 眞史、川鍋 二郎、  
立林 英昭、吉田 用親、村山 公士  
(編集担当)